

科目ナンバリング		U-LAS23 20002 SO48							
授業科目名 <英訳>		中国語II B [文法・文化理解] C254 Intermediate Chinese B [Grammar, Cross-cultural understanding]				担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 山本 浩史	
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語		日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	水2		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
中国の現在の社会事情について書かれたやや長めの文章を、初級で学習した文法知識を用いて読解し、中国語の文章の読解力向上を目指す。また、必要に応じて、文章中に登場する中国の現在の社会事情についての理解を深めることも目的とする。									
【到達目標】									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・初～中級レベルの文法を駆使してやや長い、まとまった内容の中国語の文章を読解し、作文することができる。</li> <li>・やや長い、まとまった内容の中国語の文章を正確に、滑らかに音読できる。</li> <li>・中国の現在の社会事情についての理解を深める。</li> </ul>									
【授業計画と内容】									
第01回 ガイダンス、初級文法の復習 第02・03回 第09課 「ローテク、ハイテク、どちらも大事」 第03・04回 第10課 「中国のめんの都は山西省か、陝西省か」 第05・06回 第11課 「定年後のトレーニングに『年齢制限』？」 第06・07回 第12課 「新技術が切り開く新世界」 第08・09回 第13課 「消費財の買い替えを国が推進」 第09・10回 第14課 「福建と台湾、今昔往来物語」 第11・12回 第15課 「東京の中国人書店」 第13回 予備日 第14回 総復習 第15回 期末試験 第16回 フィードバック  2課を終えるごとに小テスト(単語テスト)を行う。 1課を終えるごとにその課の授業内容に関する課題を課す。 原則、上記の予定で授業を進めるが、受講者の理解度・習熟度、文章の難易度などにより、適宜進度を調整する。 フィードバックの方法...課題、小テストは採点して、原則、次回授業時に返却し、必要に応じて解説する。									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
中国語II B [文法・文化理解] C254(2)へ続く									

中国語II B [文法・文化理解] C254(2)

**[成績評価の方法・観点]**

小テスト... 20%  
課題 ... 20%  
期末試験... 60%

**[教科書]**

三浦正道・陳祖バイ・古屋順子 『時事中国語の教科書 2025年度版 新質生産力 』（朝日出版社,2025年）

**[参考書等]**

（参考書）  
授業中に紹介する

**[授業外学修（予習・復習）等]**

・予習...次回授業でやる教科書の範囲について、辞書で単語の意味を調べ、文を訳出できるようにしておく。ピンインを見て文をスムーズに発音できるようにしておく。  
・復習...毎課ごとに、その課の授業内容に関する課題を課すので、それを行うと同時に、習得した文法事項を正確に理解し、使いこなせるよう反復練習しておく。

**[その他（オフィスアワー等）]**

・質問等は原則的に授業後に受け付ける。  
・教員との連絡方法については、初回のガイダンス時に連絡する。